

子育て世帯の住宅取得を応援します

子育て世帯の定住を促進し、活力に満ちた元気なまちづくりを推進するため、平成25年度から平成27年度までの期間限定で「子育て世帯定住促進奨励金制度」を実施しています。市外から転入した子育て世帯が1年以内に住宅を取得した場合、最高で60万円、市内在住の子育て世帯が市内事業者の施工により住宅を取得した場合、最高で20万円の奨励金を交付します。さらに官民一体で「住まいる行田プロジェクト」を展開し、子育て世帯の住宅取得を応援します。

▶奨励金の内容

【市内事業者施工奨励金】最高20万円

【転入者住宅取得奨励金】最高40万円

※奨励金の一部は市内共通商品券で交付します。

▶対象となる世帯

- ・中学生以下の子を養育する世帯
- ・出産予定の方がいる世帯(妊娠22週間以後)

▶対象となる住宅

- ・一戸建て ・店舗などの併用住宅(住宅部分が2分の1以上)
- ※マンションなどの集合住宅や中古住宅の場合は、転入者住宅取得奨励金のみ該当となります。

▶交付条件

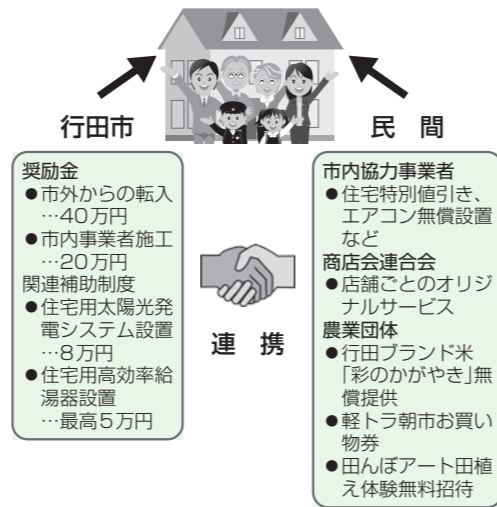
- ・本市に住居登録があり、住宅取得後、継続して5年以上居住すること
- ・住宅の所有権を登記していること
- ・市税などを滞納していないこと
- ・住宅取得(建物の権利保存登記)後、1年以内であること。

※平成27年度が奨励金の最終年度となります。申請はお早めをお願いします。

▶問い合わせ 企画政策課企画・改革担当(内線311)

住まいる行田プロジェクトのイメージ

～官民一体で子育て世帯の住宅取得をサポートします～



～行田の歴史と文化を感じるまち並みづくり～ 行田市ふるさとづくり事業をご活用ください

市では、足袋蔵などの歴史的資産を活用した景観整備を推進するとともに、地域の皆さんと一体となって街なかのにぎわいの創出と地域活性化を図るため、「行田市ふるさとづくり事業」を実施しています。歴史的建築物が集積する行田地区およびその周辺の地区で、自宅や店舗の改修などを予定している方は、本制度の活用をご検討ください。

「ふるさとづくり事業」

次の3つの事業の総称で、行田ならではの街並み景観に配慮した外観の改修や歴史的建築物の改修などを行う市内の活動団体や個人・事業者に対して、整備費用の一部を補助しています。

事業名	事業内容	対象	補助率	限度額
足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業	歴史的建築物を改修し、その建物を利用して10年以上にわたり公益性の高いソフト事業を実施する事業に補助します。	市内に活動の拠点を有する ①NPO法人 ②市民活動団体 ③ボランティア団体 ④商業や農業などの関連団体	10分の10以内	2,000万円
行田らしいまち並みづくり事業	城下町や足袋のまちとしてにぎわった行田をイメージさせる外観に建物を改修したり、塀や看板などを設置・改修したりする事業に補助します。	建築物を所有する個人・事業者または団体	2分の1以内	50万円
おもてなし・にぎわい創出事業	観光拠点への案内標示板の整備や、空き店舗を活用して休憩・授乳できる施設整備事業に補助します。	建築物を所有する個人・事業者または団体	2分の1以内	40万円

▶補助対象要件

- ・行田地区およびその周辺の地区であること
- ・市内業者の施工であること
- ・市税などの滞納がないこと
- ※ふるさとづくり事業の活用を検討または申請する場合は、企画政策課にご相談ください。

▶問い合わせ 同課企画・改革担当(内線311)

「行田らしいまち並みづくり事業」の対象となる事例



県議会議員一般選挙



鈴木 聖二氏

県議会議員一般選挙は4月12日に投開票が行われました。今回の選挙には、現職の鈴木聖二氏(自由民主党)と柿沼貴志氏(無所属)が立候補し、鈴木氏が13,184票を獲得し、5回目の当選となりました。

県議会議員一般選挙結果

(敬称略・得票数順)

	党派名	候補者氏名	得票数(票数)
当	自由民主党	鈴木 聖二	13,184
	無所属	柿沼 貴志	12,752
		無効票	471

※氏名は本人の届け出のとおりです。

市議会議員一般選挙結果

(敬称略・得票数順)

	党派名	候補者氏名	得票数(票数)
当	公明党	大河原 梅夫	2,056
当	無所属	梁瀬 里司	2,028
当	公明党	二本柳妃佐子	1,853
当	公明党	江川 直一	1,838
当	無所属	平社 輝男	1,766
当	無所属	吉野 修	1,641
当	無所属	柴崎登美夫	1,603
当	日本共産党	大久保 忠	1,551
当	無所属	吉田 豊彦	1,444
当	無所属	高橋 弘行	1,404
当	無所属	石井 直彦	1,365
当	無所属	香川 宏行	1,349
当	無所属	細谷美恵子	1,313
当	日本共産党	齊藤 博美	1,194
当	無所属	野本 翔平	1,162
当	無所属	秋山 佳干	1,158
当	無所属	三宅 盾子	1,102
当	無所属	小林 友明	1,101
当	無所属	松本 安夫	1,070
当	無所属	新井 教弘	1,064
当	無所属	野口 啓造	1,005
当	無所属	加藤 誠一	935
	無所属	高田 栄	851
	無所属	森 安正	840
	無所属	高澤 克芳	819
	無所属	榎本 稔	732
	無所属	渋沢 高雄	649
	無所属	中村 博行	625
	無所属	蜂巣 良久	520
	無所属	持田 朋春	504
		無効票	464

※氏名は本人の届け出のとおりです。

市長選挙



工藤 正司氏

市長選挙は19日に告示されましたが、現職の工藤正司氏(無所属)の他に立候補の届け出がなく、無投票で3回目の当選が決定しました。

市議会議員一般選挙

市議会議員一般選挙は30人が立候補し、4月26日に投開票が行われました。当選された22人は、現職15人、新人7人で、党派別では、無所属17人、公明党3人、日本共産党2人となっています。

統一地方選挙結果

4月12日と26日に全国で第18回統一地方選挙が実施されました。
行田市では、県議会議員一般選挙(東第1区行田市)、市議会議員一般選挙および市長選挙が行われ、それぞれ当選者が決定しました。
ここでは、選挙の結果についてお知らせします。